

## 学校をつくる、地域をつくる

～ チームくまのがわと熊野川中学校と ～



2021年1月29日(金) きのくにコミュニティスクールの推進に係る研修会  
新宮市立熊野川中学校 校長 吉田 元紀

### 『チームくまのがわ』とは……

「いつまでも自分たちの町で楽しく元気に過ごす！」を目的として、地域の方々がメンバーとなって平成30年の夏に発足しました。

地域の現状や課題を自分のこととして考え、みんなで支え合うことを実現すべく、毎月1回集まって話し合い熊野川を盛り上げるために様々な活動をしています。

### 熊野川中学校の概要

生徒数 … 29人 (1年14人、2年6人、3年9人)

熊中に赴任して驚いたこと  
生徒がめっちゃくちゃ穏やか



『輝け熊中！～一人ひとりが主人公～』を合言葉に、一人ひとりを大切にされた指導を心がけながら、「地域に愛される学校」を目指して教育活動を進めています。

### きのくにコミュニティスクールの概要



さて、熊野川中学校には、敷地内に「池」があります。

その池は山から水を引いていたのですが、2011年の大水害の影響で山の水が出なくなり、結果、水の循環が悪くなって、すっかり池は汚くなっていました。

そこで一昨年の春に、生徒たちと職員で池の掃除をして表面は綺麗にしたのですが、池の底にたまった泥や排水の詰まりは、どうすることもできませんでした。

そのことを聞いた **チームくまのがわ** の皆さんが、池をきれいにしたいと申し出てくださり、生徒たちと一緒に池の大掃除をすることになりました。

どうして**チームくまのがわ** の皆さんが池のことを知ったかという、実は熊中の「学校運営協議会」の会長さんが**チームくまのがわ** のメンバーで、「学校運営協議会」で池が汚いことを報告したら、すぐさま**チームくまのがわ** の定例会で、熊中の池を綺麗にすることを提案してくれたからでした。

★ここがポイント★

学校運営協議会の会長 = **チームくまのがわ** のメンバー

↓

学校の現状や課題が素早くダイレクトに地域に伝わる

↓

地域が学校支援活動にスピード感と実行力を持って対応

ということで、**チームくまのがわ** の皆さんと生徒たちとで池の大掃除をすることになりました。

大掃除をしたのは、一昨年の10月23日(水)でした。

そしてこれが、**チームくまのがわ** の皆さんと熊野川中学校との初めての共同作業でした。

それではまずは、この池の大掃除の様子を紹介します。

朝の会が終わったあと生徒たちは池に集合し、**チームくまのがわ** の皆さんから作業の説明を聞きました。



まず最初に、池に住んでいた魚を網で救い出しました。



9

きれいな花を咲かせていたハスも移動させました。  
ハスの根には泥がたくさん付いていてとても重かったです。



10

ここからは人海戦術です。とにかくみんなでどンドン、池の水をバケツやデミで外に出していきました。



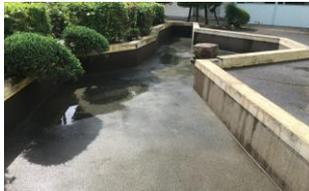
11

泥水を出し終えたら、最後はデッキブラシでゴシゴシと  
プール掃除の要領できれいにしていきました。



12

約3時間の作業の後、池は見違えるほど綺麗になりました。



13

そして、この1か月後、鯉を池に放流しました。

地域の方が鯉を寄付してくださることになり、**チームくまのがわ**の皆さんと生徒たちとで鯉をいただきに行きました。



14

いただいた鯉を池に放流しました。



15

鯉たちが悠々と泳ぐ池はやっぱりいいものです。



16

この大掃除で終わることなく**チームくまのがわ**の皆さんは、この後も池をより良いものにしていただきました。

例えば、鯉の日よけとなるものを作ってくださいたり



17

排水口にゴミがつかまらないように、ネットを張ってくださったり



18

池の真ん中に盆栽を置いて飾ってくださったり



19

山水が常に出るように、近くの山を工事して水源を確保してくださったり



20

おかげで水がたっぷりとお池に行き渡るようになりました。



21

こうして汚かった熊野川中学校の池は、**チームくまのがわ**の皆さんの力で、綺麗な池に生まれ変わりました。



22

この池の大掃除を機会に、**チームくまのがわ**の皆さんと熊野川中学校の距離がぐっと近くなりました。

そして、**チームくまのがわ**の皆さんは、学校の応援団として、様々な場面で、様々な形で、熊野川中学校を支援して下さるようになりました。

例えば……

23

敷地内の草刈りをしてくださったり  
育ちすぎて邪魔だった木を切り倒してくださったり



24

水害で止まっていた時計台を修理してくださったり



25

技術科の栽培の授業のために立派な畑を作ってくださいたり



26

その畑で技術科の時間に、サツマイモの苗の植え方を指導して下さったり



27

そして秋には、一緒にサツマイモの収穫をしました。



28

このように **チームくまのがわ**の皆さんが熊野川中学校のためにしてくれたことを挙げたらキリがありません。本当にいつも温かく熊野川中学校を支えてくれています。まさに「学校の応援団」です。

一方、学校のほうも、少しでも地域に貢献したいと思い、積極的に地域と関わる活動をしています。

例えば……

29

各地域のサロンにお邪魔して、地域のお年寄りと交流したり



30

地域のお祭りである「忠度まつり」で、平忠度一行に扮して行列したり



31

地域のグラウンドゴルフ大会に、生徒たちがスタッフや選手として、参加・協力したり



32

このグラウンドゴルフ大会には、生徒たちは実行委員会のメンバーとなり、企画会議の段階から参加しています。



33

その他、クリーン作戦（地域の清掃活動）をしたり、杉の郷さんと定期的に交流したりしています。

ただ、こういう活動はこの学校でも似たようなことをしていると思うので、ちょっとだけ熊野川中学校としての特別な取組を紹介すると……

昨年度、熊野川中学校で実施した「**防災の授業**」に、**チームくまのがわ**の皆さんにも参加していただきました。

34

生徒たちの班に**チームくまのがわ**の皆さんも入り、地域の防災について一緒に考え、話し合いました。



35

地域の中心である**チームくまのがわ**と、これから地域を支えていく中学生と一緒に防災について考えたことは、『地域をつくる』という意味でとても意義のあることでした。



36

また、防災に関しては、昨年の2月に「災害ボランティアセンター設置運営訓練」を地域の方々と一緒に行いました。



37

こうして**チームくまのがわ**の皆さんと様々な形で連携してきた結果、今では地域の方が学校にいて何かしてくれているということが、生徒にとって当たり前の光景になっています。

そして、そのことに対して生徒たちは、地域の方々へ感謝し、自分たちができることで何か地域に貢献したいという気持ちが高まっています。

実は、昨年の秋にこんなことがありました。

38

昼休みに生徒会の役員が突然校長室を訪ねてきて、生徒会の「学校への要望書」を提出してきたのです。



39

「地域の方にお礼を伝える場をつくってほしい」

40

そこで、昨年の11月に収穫したサツマイモを利用して交流会を開き、感謝の気持ちを伝えました。



41

その交流会の最後、地域の方の挨拶の中で、深く印象に残る言葉がありました。



42

「熊野川中学校の生徒は地域の宝物」

43

- このように、学校を支援する活動に幅広い地域の方が参加してくれています。
- 同時に、熊野川中学校もお祭りやグラウンドゴルフ大会に協力する等、地域に貢献しようとしています。

↓  
学校と地域の双方の関係づくり

- ◆ 生徒たちのふるさとへの愛着や誇りを持つ心が育っています。
- ◆ 地域の皆さんも、**学校支援活動を通じて地域の絆が強まり**、また、学校を支援しながら生徒たちと触れ合うことで、**楽しく生き生きとされている**ように感じます。

地域づくりの担い手の育成

44

これからも熊野川中学校は、地域との連携を一層強め、地域づくりに貢献していきたいと思っています。

具体的には、『地域に愛される学校』からさらに発展させて『**地域を驚ぐ学校**』となれるよう、次はこんなことに取り組みたいと考えています。

★ **生徒たちによる地域の見守り活動**

\*近所の一人暮らしのお年寄りとのつながりを持つ

★ **学校のサロン化**

\*学校が地域の方々の集い・通いの場に

学校が地域のよりどころに = 地域の核としての学校



最後になりましたが、この場をお借りして、いつも大変お世話になっている**チームくまのがわ**の皆さまに、心より感謝申し上げます。



ご静聴、ありがとうございました。

熊野川中学校

検索

